

京都の伝統産業と三越伊勢丹のノウハウが初の融合

京都府 × 三越伊勢丹ものづくり事業始動

— 5月24日、事業説明会&企業研修会を開催 —

平成28年5月12日
京都府商工労働観光部
株式会社三越伊勢丹ホールディングス

京都府では、ライフスタイルの変化等を理由に市場が縮小し危機的な状況にある伝統産業の窮状を打破するため、この度、株式会社三越伊勢丹とタッグを組み、日本を代表する伝統の技と、三越伊勢丹のノウハウを融合させた「**京都府×三越伊勢丹ものづくり事業**」を実施します。

三越伊勢丹グループは企業メッセージ“this is japan.”を掲げ、世界に誇る日本の伝統・文化・美意識を再構築し、新たな価値を発信し続け、お客さまの要望を的確につかんでスピーディに自主企画商品を開発する「仕入構造改革」を進めて参りました。具体的には、商品企画の提案、素材選びや製造手法に関与する商品開発、商品を買取り売り切る手法の実施です。そして、2016年度の組織改正では、モノづくりに特化し、仕入構造改革の推進を強化するためにモノを選ぶセレクトバイヤーと、新たな商品企画、開発を行うモノづくりバイヤーに分かれる体制をとっており、この度の連携によって、顕在・潜在的な市場ニーズを汲み取りながら、伝統技術を活かした新たな商品展開が期待できます。

それに伴い、下記のとおり本事業への参画事業者募集を実施するとともに、5月24日（火）に事業説明会を開催いたしますので、広く御周知と、当日の御取材をよろしくお願いします。

■京都府×三越伊勢丹ものづくり事業 概要（詳細は、別紙「募集要領」を御参照ください）

内 容：京都府内で活躍する伝統工芸の若手職人と、三越伊勢丹の商品部責任者及びバイヤーによる二人三脚での商品開発を実施。完成商品は、2017年1月を目処に、三越伊勢丹の基幹三店（伊勢丹新宿本店、三越日本橋本店、三越銀座店）のいずれかでお披露目するとともに、三越伊勢丹ブランドのグローバル展開におけるコンセプトに掛け合わせ、広く市場展開を図って参ります。

募集期間：平成28年5月12日（木）～5月31日（火）17時 必着

対 象：京都府内で伝統産業に従事する企業・職人（10社程度を選考により決定）

京都府×三越伊勢丹ものづくり事業参画希望者向け事業説明会&研修会

日 時：平成28年5月24日（火）

13:30～14:30 「京都府×三越伊勢丹ものづくり事業」事業説明会

14:40～17:30 三越伊勢丹商品部責任者等による事前研修会

会 場：京都府庁旧本館 旧議場

注 意：要事前申込（申込方法は、別紙「募集要領」を御参照ください。）



画像 1：京都府ものづくり（提供：京都府）
※この写真はイメージです。実際の連携事業者はこの写真とは関係ありません。



画像 2：三越日本橋本店
（提供：株式会社三越伊勢丹ホールディングス）
※この写真はイメージです。実際の展開店舗はこの写真に限りません。